

# Google Apps™対応 統合ID管理ソリューションのご紹介

» HP IceWall ソフトウェア ソリューション連携一覧ページへ

## Google Appsに対応した統合ID管理ソリューションの必要性

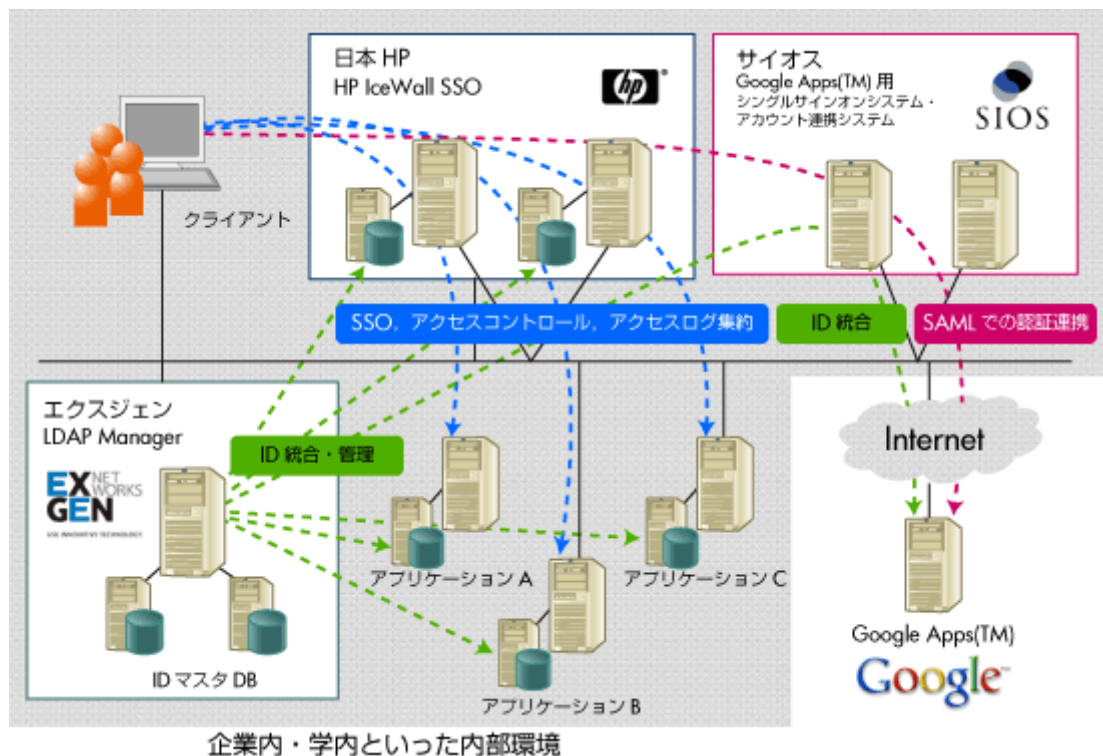
IT全般統制への対応が本格化する中で、企業においては社内システムのID情報や認証基盤の統合化が進むとともに、統一ポリシーのもとで一括管理を行うために、シングルサインオンや統合ID管理ソリューションの導入が進んでいます。

その一方で、経済環境の悪化にともない、ITシステム全体のコスト削減に向けて、Google AppsをはじめとしたSaaSの利用ニーズも高まりつつあります。

このような複雑なニーズに対応するため、日本ヒューレット・パッカード、エクスジェン、サイオスの3社はGoogle Appsに対応した統合ID管理ソリューションを提供することになりました。

## ソリューションの全体概要図

本ソリューションの全体概要図を以下に示します。



## 各社ソリューションの機能概要と主な役割

各ソリューションの主な役割をご説明します。

### • HP IceWall SSO - 統合認証 -

機能概要:

- IceWall用認証DBに対するユーザー管理を実施
- シングルサインオン、アクセス制御、監査ログの集約、パスワード管理など

本ソリューションでの役割:

- Google Apps用シングルサインオンシステムへのシングルサインオン

### • LDAP Manager - 統合ID管理 -

機能概要:

- 統合ID管理ソリューションの提供

人事マスタやActiveDirectory、複数のレポジトリに対するプロビジョニング、承認ワークフローの提供など

本ソリューションでの役割:

- IceWall用認証DBに対するユーザー管理を実施
- Google Apps用ユーザー管理を実施
- Google Apps用シングルサインオンシステム・アカウント連携システム
- Google Apps連携 -

機能概要:

- 統合認証や統合ID管理とGoogle Appsとの連携機能の提供
- ユーザー管理・ユーザー情報の連携、認証情報の連携

**本ソリューションでの役割:**

- 統合認証からのシングルサインオンと連携し、Google Appsにログイン
- 統合ID管理からのユーザー管理情報と連携し、Google Appsに対するユーザー管理を実施

## 各社ソリューション

## 本ソリューションでの役割



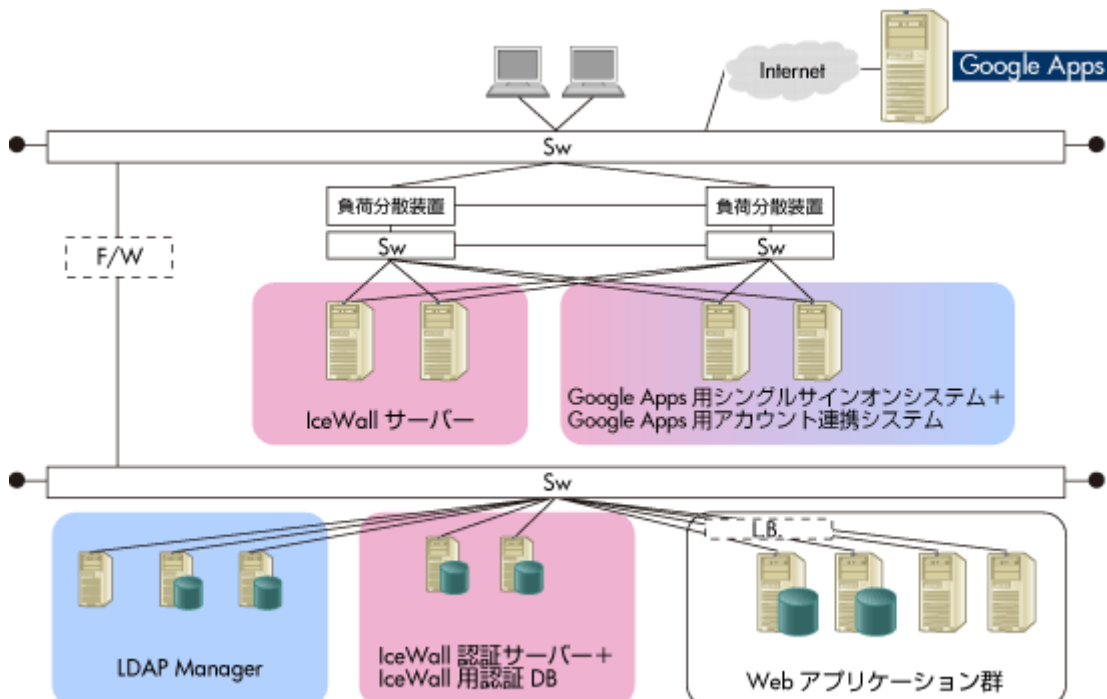
### 本ソリューションの導入メリット

本ソリューション連携のメリットを以下に記載します。

- システム利用ユーザーへのメリット
  - 使用するID・パスワードは1つだけとなります
  - Gmail など Google Appsサービスにログインするために、別のID・パスワードをあらためて入力する必要がありません
- システム管理者へのメリット
  - 社内システムにおけるユーザー管理(追加・変更・削除)がシームレスにGoogle Appsと連携されるため、運用負荷が大幅に軽減します
  - 統合認証ソリューションを認証基盤として導入することにより、セキュリティが強化が図られます
  - さらに他のソリューションやSaaSサービスとの連携が容易に可能となり、拡張性の高いシステムとなります

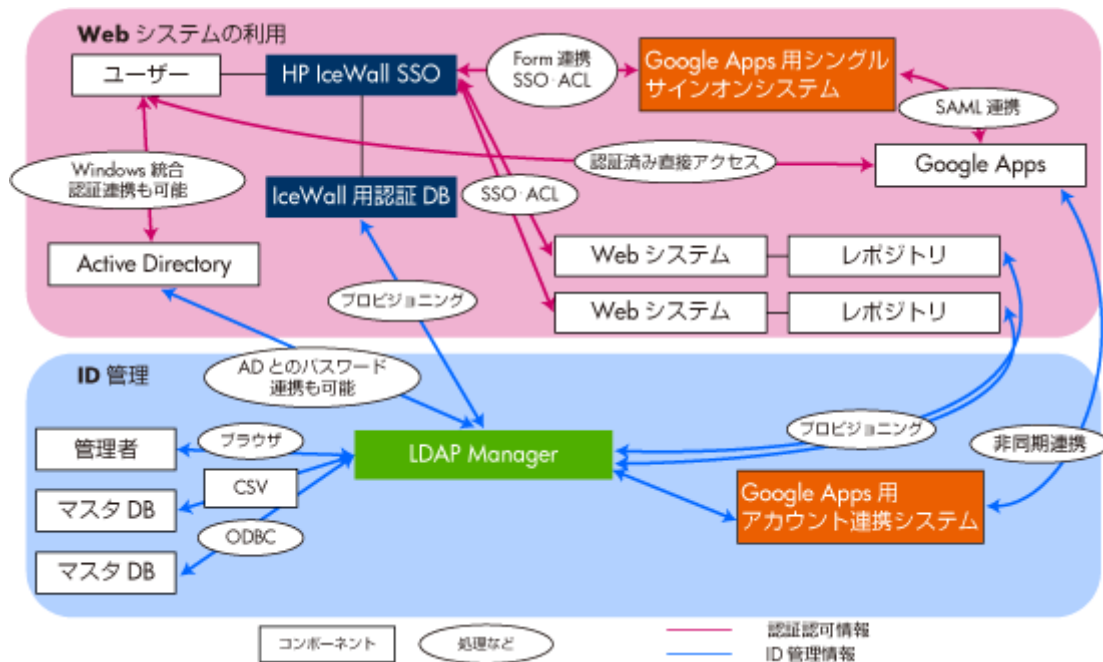
### システム構成例

本ソリューションのシステム構成例を以下に示します。



## 処理フロー概要

本ソリューションの処理概要を以下に示します。



## 処理内容の説明

- Webシステムの利用
  - ユーザーはHP IceWall SSOにログインします。Windows統合認証や二要素認証といった方式を取ることも可能です。
  - HP IceWall SSOでは、認証・アクセス権チェックを行い、Webシステムに代行でリクエストを行います。認証の必要なものに対しては代行ログインを行います。
  - Google Appsへは、HP IceWall SSOからGoogle Apps用シングルサインオンシステムに自動Form認証連携によるログインを行います。
  - Google Apps用シングルサインオンシステムからGoogle Appsに対しては、SAML連携によるログインを行います。
  - ログイン後のユーザーは、ID・パスワードの入力なしでWebシステムやGoogle Appsを利用できます。
- ID管理
  - 人事マスタやマスタDBからのユーザー情報の取り込みを行います。また、管理者がブラウザからユーザー情報を管理することも可能です。Active Directoryとのユーザー情報の連携も可能です。
  - ユーザー情報の更新に承認ワークフローを利用することも可能です。
  - LDAP Managerにて取り込まれたユーザー情報は、各レポジトリに必要なフォーマット・接続形式でプロビジョニングされます。
  - Google Apps用アカウント連携システムに対して配信されたユーザー情報は、同システムに一旦取り込まれ、LDAP Manager上の処理は一旦終了します。
  - Google Apps用アカウント連携システムは、Google Appsに対して非同期でユーザー情報の更新処理を行います。

## 最後に

本ページでは、Google Appsに対応する統合ID管理ソリューションをご紹介いたしました。ITシステムに求められる要望と変化のスピードは益々増えるばかりですが、それらに柔軟に対応できるシステムとして、是非ご検討ください。

» 日本ヒューレット・パッカード、エクスジェン、サイオス SaaS対応の統合ID管理ソリューションの提供において協業

– Gmail™など「Google Apps™」のSaaSをシングルサインオンで利用可能に –(2009.4.8)

お問い合わせ先

エクスジェン・ネットワークス株式会社

TEL:03-3518-8055

E-mail:[elm@exgen.co.jp](mailto:elm@exgen.co.jp)

ホームページ:<http://www.exgen.co.jp/>

サイオステクノロジー株式会社

システムソリューション営業部

TEL:03-6860-5121

ホームページ:<http://www.sios.com/index.html>

日本ヒューレット・パッカード株式会社

カスタマー・インフォメーション・センター

TEL:0120-268-186(携帯・PHSから:03-5749-8279)

ホームページ:<http://www.hpe.com/jp>